

教材名	① 光あそび ②簡単！水彩画セット ③ペンで描いてみよう		
部門・学部	訪問 小・中・高等部		
対象学年	小学部1年～高等部3年	教科	① 生活 ②③図工・美術
ねらい	①子どもたちが光るグッズを見たり、触ったりしてリラックスして楽しめるようにする。 ②③道具を工夫して、子どもたちが簡単に塗ったり描いたりできるようにする。		
使い方	①部屋を暗くして、子どもの視線に合うように提示する。子どもが手を動かして触れると音が鳴る。教員が動かして子どもが目で追えるようにする。 ②絵の具を少し付けた水筆で色を塗る。淡い色合いや色の混じりも楽しむ。 ③シュシュを子どもの手や手首に付け、輪ゴムでペンをくりつける。手を動かすことで描くことができる。		
作り方・工夫点	①アルミシートを使い、光が反射するようにした。スプリングを伸ばしたり縮めたりして動きが感じられるようにした。光るグッズは柔らかい素材のものを選び、子どもが勢いよく触っても安全である。 ②筆の中に水が入っているため、水を用意しなくても簡単に水彩画が描ける。教員が下絵を描き、そこから好きなものを選べるようにした。 ③自分でペンを握ることが難しい場合でも、手を動かすだけでペンで描くことができる。鈴も付け、動かすことで音が鳴るようにした。		
効果・改善点	①暗い中で光に注目しやすくなり、目で追うことができた。光に向かって手を伸ばすことができた。 ②教員が描いた下絵から好きなものを選び、簡単に水彩画を楽しむことができた。 ③自分でできる動きを生かして、ペンで描くことができた。ペンを握ると手が動かなかったが、シュシュに付けると手をよく動かしていた。音を鳴らすことが好きなので、鈴の音が鳴ることが良かった。		

